

(別紙様式4)

職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
キャットミュージック カレッジ専門学校	1988年3月30日	井原 延治	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-29-18 (電話)06-6369-1101			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人大阪創都学園	1988年3月30日	鈴木 雅文	〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-29-18 (電話)06-6369-1101			
目 的	本校は教育基本法、及び学校教育法に基づき音楽に関し必要とされる技能を養成し、又は教育の向上を図ることを目的とする。					
分野	課 程 名	学 科 名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
文化・ 教養	文化・教養専門課程	ダンス学科	昼 2年	1728単位時間 (又は単位)	H17.12.26文科省 告示第176号	
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	384単位時間 (又は単位)	64単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	1344単位時間 (又は単位)	単位時間 (又は単位)	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	48人	3人	13人	16人		
学期制度	■前期 4月1日～9月30日 ■後期 10月1日～3月31日	成績評価		■成績表(有・無) 有り ■成績評価の基準・方法について 前後期試験結果及び出席・平常点等総合評価		
長期休み	■学年始め: 4月11日 ■夏 季: 7月21日～8月31日 ■冬 季: 12月21日～1月9日 ■学 年 末: 3月21日	卒業・進級条件		前後期総合評価結果及び2/3以上の出席		
生徒指導	■クラス担任制(有・無) 有り ■長期欠席者への指導等の対応 電話・家庭訪問及び保護者との情報共有	課外活動		■課外活動の種類 ■サークル活動(有・無) 無し		
主な就職先	■主な就職先、業界 ダンス・エンタテインメント業界 ■就職率※1 38.1% ■卒業者に占める就職者の割合※2 60% (平成28年度卒業者に関する平成29年4月時点の情報)	主な資格・検定		インストラクター検定(学内独自)		

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 7名 ■中退率 14.89%</p> <p>平成28年4月1日在学者 47名(平成28年4月入学者を含む)</p> <p>平成29年3月31日在学者 41名(平成29年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由</p> <p>・経済的理由 ・別途進路へ進む為</p> <p>■中退防止のための取組</p> <p>個人面談を定期的に実施個別のマッチング状況確認。また、毎月の出席率管理を行い保護者とも連絡を取り登校を促すことで継続意欲を持たせる。</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL: http://www.cat.ac.jp/</p>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとす。
 - ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
 - ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。
- ※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

本校の理念でもある、“企業にとっての信頼できる教育機関である”ために、教育課程編成においては、より業界ニーズに対応できるよう、実践的な教育カリキュラムの開発や施設設備及び実践研修環境の充実を図ることを目的とし、教育課程編成において業界関係企業と連携していく。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成29年3月16日現在

名 前	所 属
井筒 稔晴	一般社団法人日本音楽スタジオ協会(有限会社グルーヴ代表取締役)
里見 匡一	有限会社パブリックミュージックワークス 代表
稗田 奨	Jー・トランジット・ワークス・ミュージック・ファクトリー 代表 Product
井尻 健作	株式会社スタジオアッシュ 代表
森 久誌	株式会社 フォレスト
木川 洋	株式会社大阪フェルナンデス 代表取締役
森 正	キャットミュージックカレッジ専門学校 教務主任
小池 敏	キャットミュージックカレッジ専門学校 キャリアセンター課長
杉山 徹	キャットミュージックカレッジ専門学校 教務課長
豊島 芳樹	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
常田 悟	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
勝本 裕子	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
松原 啓之	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
横山 友之	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
西野 史人	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
白藤 浩史	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
橋屋 昌央	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員
原田 充啓	キャットミュージックカレッジ専門学校 教員(株式会社アドヒップ代表取締役)

(開催日時)

第1回 平成28年9月23日 実施済

第2回 平成29年3月16日 実施済

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

本校は、カリキュラム構築・個別授業構築において業界関係企業との連携を密にし、実践に対応した教育内容を提供するために努力していく。また、内容に応じて業界関係企業と提携し、実技・実習・演習等の運営を委託し実施していく。

科 目 名	科 目 概 要	連 携 企 業 等
ストリートジャズ	様々なスタイルのジャズダンスで取り入れられているエクササイズを行い、まずは踊るための身体作りを重点的に行っていきます。	株式会社アドヒップ
ブレイキング	トップロック・アップロック(立ち技)からダウンロック(床技)までのブレイキングの基礎を学習します。	株式会社アドヒップ
ヒップホップ	ヒップホップのノリ(リズム)とボディコントロール、ベーシックステップを90年代のものからニュージャックスイング・ミドルスクール・ニュースクールなどスタイル別・年代別に指導します。	株式会社アドヒップ
ロッキング	ロッキングの基本となる技の習得がメインとなり、それらを使ったコンビネーション(振付)も行っていきます。、ロッキングの特徴といえるメリハリを表現していけるように心がけていきます。	株式会社アドヒップ

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

教職員が学校の基本方針を理解し業務を遂行する上において、自身の自己研鑽に努めることの必要性を理解するとともに、学生・生徒の人材育成において必要な知識や技術の習得を目的とする。また、全体での実施はもちろん、自己研鑽における自発的な研修参加や音楽活動等についても業務に支障のない範囲でバックアップする。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年11月28日現在

名 前	所 属
三原 淑治	エム・アイ・プランニング株式会社 代表取締役
永田 淳義	科学技術学園高等学校 大阪分室長
高橋 国明	第6期生(1994年卒業)(株式会社白竜社取締役)
瀧川 紀征	吹田商工会議所 副会頭

(学校関係者評価結果の公表方法)

ホームページにおいて公開(URL: <http://www.cat.ac.jp/information/public>)

5. 情報提供

(情報提供の方法)

ホームページにおいて公開(URL: <http://www.cat.ac.jp/information/public>)

(別紙様式4)

授業科目等の概要

文化・教養専門課程 ダンス学科 ストリートダンスコース										
分類			授業科目	授業概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技
○			音楽業界概論	ダンスに関わる業界の成り立ちからエンタテインメント業界全体におけるダンス・ダンサーの立ち位置や役割、将来に関することを学んでいきます。	1・2年通年	128	8	○		
○			音楽理論	基礎音楽理論と音楽ジャンルや各種楽器への理解を深めます。譜面の読み方・書き方、基礎理論を学習することにより、読譜力や和音や旋律の基礎知識を学習します。	1・2年通年	128	8	○		
○			コンディショニング論	ダンスを踊っていく上で必要となってくる身体に関する知識(筋肉や骨格など身体の構造、健康な身体とケガをしたときの身体の違い等)を学習していきます。	1・2年通年	64	4		○	
○			一般教養	仕事への取り組み姿勢、挨拶や敬語の使い方、電話対応、名刺交換の仕方などのビジネスマナーと共に、履歴書の書き方や面接の受け方など就職活動時に役立つスキルを学習します。	1・2年通年	64	4	○		
○			ストリートジャズ	様々なスタイルのジャズダンスで取り入れられているエクササイズを行い、まずは踊るための身体作りを重点的に行っていきます。	1・2年通年	384	12			○
○			ブレイキング	トップロック・アップロック(立ち技)からダウンロック(床技)までのブレイキングの基礎を学習します。基礎を固めつつ、そのテクニックを使ってしっかりと音楽を反映させたダンスを踊れるようになること目標とします。	1・2年通年	256	8			○
○			ヒップホップ	ヒップホップのノリ(リズム)とボディコントロール、ベーシックステップを90年代のものからニュージャックスイング・ミドルスクール・ニュースクールなどスタイル別・年代別に指導します。	1・2年通年	128	4			○
○			ロッキング	ロッキングの基本となる技の習得がメインとなり、それらを使ったコンビネーション(振付)も行っていきます。、ロッキングの特徴といえるメリハリを表現していけるように心がけていきます。	1・2年通年	128	4			○
○			ベーシックジャズ	年間を通してアイソレーションやバレエの基本的なエクササイズを使いダンスを踊るための身体作りや、身体の軸をしっかりとキープして動く方法などを学びます。ボディコントロールとバランス感覚の向上を図ることを目指します。	1・2年通年	128	4			○
○			ステージ実習	作品を作り上げていく過程でチームダンスに必要な全体の構成、フォーメーションとその移動、演出の方法などのノウハウを今後自分たち自身がチームダンスの振付を行っていくために学び取ります。	1・2年通年	64	2			○
	○		演奏実技(ホーカル、ギター、ドラム、ベース、パーカッション、シンセ、ピアノ)初級、上級アンサンブル、作曲論、ワープロ講座、パソコン講座、英会話	選択必修のうち、2科目を個人の方向性に合わせて選択して受講します。専門分野以外の授業も開講しており、音楽業界の内容を幅広く学ぶことを目的として実施しています。	1・2年通年	256	8			○
合計				12科目		1728単位時間		(66 単位)		